

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Screw Lock Loctite 243

製品コード : 08833-WA290

## 供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : トヨタ自動車株式会社

住所 : 愛知県豊田市トヨタ町1番地 471-8571

電話番号 : 0565282121

緊急連絡電話番号 : 0565282121

## 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 接着剤

使用上の制限 : 非該当

## 2. 危険有害性の要約

## 化学品の GHS 分類

皮膚腐食性/刺激性 : 区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分 2A

皮膚感作性 : 区分 1

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 区分 3

水生環境有害性 短期 (急性) : 区分 2

水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分 3

## GHS ラベル要素

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 :

警告

危険有害性情報 :

H315 皮膚刺激。  
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。  
H319 強い眼刺激。  
H335 呼吸器への刺激のおそれ。  
H401 水生生物に毒性。  
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き :

**安全対策:**

P261 ミスト／蒸気の吸入を避けること。  
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。  
P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。  
P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。  
P273 環境への放出を避けること。  
P280 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

**応急措置:**

P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。  
P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。  
P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
P333 + P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。  
P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。  
P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

**保管:**

P405 施錠して保管すること。

**廃棄:**

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

## 成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	官報公示整理番号
テトラメチレンジメタクリレート	2082-81-7	>= 25 - < 30	2-1059, 2-958
2, 4, 6-トリアリルオキシ-1, 3, 5-トリアジン	101-37-1	>= 5 - < 10	5-1059
ビス(プロペン酸)2-[[2, 2-ビス[[[(1-オキソ-2-プロペニル)オキシ]メチル]ブトキシ]メチル]-2-エチル-1, 3-プロパンジイル	94108-97-1	>= 2.5 - < 10	7-708
プロピレングリコール	57-55-6	>= 1 - < 2	2-234
メタクリル酸	79-41-4	>= 0.25 - < 1	2-1025
クメンヒドロペルオキシド	80-15-9	>= 0.25 - < 1	3-1014
マレイン酸	110-16-7	>= 0.25 - < 1	2-1100
2'-フェニルアセトヒドラジド	114-83-0	>= 0.1 - < 1	9-25
クメン	98-82-8	>= 0.025 - < 0.1	3-22
1, 4-ナフトキノン	130-15-4	>= 0.025 - < 0.1	4-372

## 4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 事故の場合や、気分がすぐれないときは直ちに医者の診察を受ける。  
症状が長引く場合、または疑問がある場合は、医師の指示を受ける。
- 吸入した場合 : 吸い込んだ場合、新鮮な空気のところへ移動する。  
医療処置を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 接触した場合、直ちに多量の水で少なくとも 15 分間皮膚を洗い流しながら、汚染した衣服と靴を脱ぐ。  
医療処置を受ける。  
再使用前に衣服を洗う。  
靴を再使用する前に完全に洗う。

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

- 眼に入った場合 : 接触した場合、直ちに多量の水で少なくとも 15 分間目を洗い流す。  
簡単にできる場合には、コンタクトレンズを取り外す。  
医療処置を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合、無理に吐かせない。  
医療処置を受ける。  
水で口をよくすすぐ。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 皮膚刺激。  
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。  
強い眼刺激。  
呼吸器への刺激のおそれ。
- 応急措置をする者の保護 : 救命救急要員は自らの安全に注意を払い、推奨されている保護衣を使用すること。曝露の可能性がある場合は、項目 8 の適切な個人保護具を参照のこと（項目 8 を参照）。
- 医師に対する特別な注意事項 : 支持療法および対症療法を受けること。
- 

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧  
耐アルコール泡消火剤  
二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)  
粉末消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水
- 特有の危険有害性 : 燃焼生成物への曝露は健康に害を及ぼす場合がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物  
窒素酸化物 (NO<sub>x</sub>)
- 特有の消火方法 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。  
未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。  
安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。  
区域から退避させること。
- 消火を行う者の保護 : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。  
保護具を使用する。
- 

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護 : 保護具を使用する。
-

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

- 具及び緊急時措置 安全な取り扱いのアドバイス（項目 7 を参照）や、個人保護具の推奨事項に準拠（項目 8 を参照）。
- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。  
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。  
広範囲に広まるのを防ぐ（封じ込めまたはオイルバリアなどによる）。  
汚染された洗浄水を保管し、処分する。  
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び : 不活性な吸収材で吸収させる。  
機材 多量にこぼれた場合、防液堤を築く等の適切な封じ込め手段を講じて、広がらないようにすること。防液堤に使用した資材をポンプで吸い上げることができる場合には、回収した物質を適切な容器内に保管する。  
漏洩物質を適切な吸収剤で除去すること。  
本製品を放出、廃棄する際には、各地方自治体および国の規則に従って処理すること。その放出に使用された物質についても同様である。どの規則が適用されるかを確認する必要がある。  
本 SDS の項目 13 および 15 において、地方自治体および国の法規制の記載あり。
- 

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

- 技術的対策 : ばく露防止及び保護措置の項の設備対策を参照。
- 局所排気、全体換気 : 十分な換気ができない場合は、局所排気装置を使用してください。
- 安全取扱注意事項 : 皮膚や衣服に付けない。  
ミスト／蒸気の吸入を避けること。  
飲み込まない。  
眼との接触を避ける。  
取扱い後は皮膚をよく洗うこと。  
職場曝露調査の結果に基づき、産業性の衛生および安全性の実行規定に従い取り扱うこと  
容器を密閉しておくこと。  
すでに反応が出ている人、および喘息、アレルギー、慢性または再発性呼吸器疾患にかかりやすい人は、呼吸器刺激物または感作物質の使用について医師に診断を受ける必要があります。  
漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。
-

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
 3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

- 接触回避 : 酸化剤
- 衛生対策 : 通常の使用中に化学物質へのばく露の可能性がある場合は、作業場所の近くにアイフラッシングシステムおよび安全シャワーを設置してください。  
 使用中は飲食及び喫煙を禁止する。  
 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。  
 汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。
- 保管**
- 安全な保管条件 : 適切なラベルのついた容器に入れておく。  
 施錠して保管すること。  
 栓をしっかり閉める。  
 涼しい、換気の良い場所で保管する。  
 各国の規定に従って保管する。
- 混触禁止物質 : 次の製品種類と一併に保管しない:  
 酸化性固体  
 酸化性液体
- 安全な容器包装材料 : 適さない材質: 知見なし。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 基準濃度 / 許容濃度	出典
メタクリル酸	79-41-4	OEL-M	2 ppm 7 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		TWA	20 ppm	ACGIH
クメン	98-82-8	OEL-M	10 ppm 50 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 (許容濃度)
			詳細情報: 経皮吸収, 発がん物質, 「第2群B」に分類される物質は, 証拠が比較的十分でない物質, すなわち, 疫学研究からの証拠が限定的であり, 動物実験からの証拠が十分でない。または, 疫学研究からの証拠はないが, 動物実験からの証拠が十分である。	
		TWA	5 ppm	ACGIH

- 設備対策 : 作業場における曝露濃度を最低限に抑えること。  
 十分な換気ができない場合は、局所排気装置を使用してくだ

## Screw Lock Loctite 243

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/12/12
3.0	2023/12/12	10859080-00003	初回作成日: 2022/09/30

さい。

**保護具**

呼吸用保護具 : 適切な局所排気装置が利用できない場合、またはばく露評価で推奨ガイドラインの範囲外のばく露が示された場合は、呼吸保護器具を使用しましょう。

フィルタータイプ : 微粒子用と有機蒸気用の複合タイプ

**手の保護具**

材質 : ニトリルゴム  
破過時間 : > 480 min  
手袋の厚さ : >= 0.4 mm  
防護指数 : クラス 6

材質 : ニトリルゴム  
破過時間 : > 30 min  
手袋の厚さ : >= 0.4 mm  
防護指数 : クラス 2

備考 : 危険物質の濃度や量により、作業場に合った化学物質防護手袋を選ぶこと。特殊作業に使用する上記の手袋の耐化学物質性を手袋の製造元に問い合わせることを推奨する。休憩前や終業時には手を洗う。

眼の保護具 : 次の個人保護具を着用する :  
安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具 : 化学的耐性データおよび局所における曝露可能性の評価に基づいて適切な保護衣を選択すること。  
不浸透性の保護衣（手袋、前掛け、長靴など）を使用することで皮膚への接触を避ける。

**9. 物理的及び化学的性質**

物理状態 : 液体

色 : 青色

臭い : マイルド, アクリル臭

臭いのしきい(閾)値 : データなし

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

融点／凝固点 : データなし

凝固点 < -30 ° C

沸点又は初留点及び沸騰範囲 : > 70 ° C

可燃性（固体、気体） : 非該当

可燃性（液体） : 発火性（引火点参照）

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

爆発範囲の上限／可燃上限 : データなし  
値

爆発範囲の下限／可燃下限 : データなし  
値

引火点 : > 100 ° C

分解温度 : データなし

pH : 物質／混合物は無極性です

蒸発速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度

動粘度（動粘性率） : > 20.5 mm<sup>2</sup>/s (40 ° C)

溶解度

水溶性 : 不溶 (20 ° C)

溶媒に対する溶解性 : 完全に溶ける  
溶剤: アセトン

n-オクタノール／水分配係数 : 非該当  
(log 値)

蒸気圧 : 1.7 mbar (25 ° C)

< 300 mbar (50 ° C)

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

蒸気圧	: < 0.1 mmHg (27 ° C)
液体蒸気圧	: < 0.13 mbar (20 ° C)
密度及び/又は相対密度 密度	: 1.08 g/cm <sup>3</sup> (20 ° C)
相対ガス密度	: > 1 (20 ° C)
爆発特性	: 非爆発性
酸化特性	: 本製品は酸化性物質としては分類されない。
粒子特性 粒子サイズ	: 非該当

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: 反応性危険としては分類されない。
化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 強い酸化剤と反応することがある。
避けるべき条件	: 知見なし。
混触危険物質	: 酸化剤
危険有害な分解生成物	: 危険有害な分解生成物は知られていない。

---

## 11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報 : 吸入  
皮膚接触  
摂取  
眼に入った場合

## 急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

## 製品:

急性毒性 (経口) : 急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg  
方法: 計算による方法

---

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

急性毒性（吸入） : 急性毒性推定値: > 20 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 蒸気  
方法: 計算による方法

急性毒性（経皮） : 急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg  
方法: 計算による方法

**成分:****テトラメチレン ジメタクリレート:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 10,066 mg/kg

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 3,000 mg/kg

**2,4,6-トリアリルオキシ-1,3,5-トリアジン:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 753 mg/kg

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 402  
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

**ビス(プロペン酸)2-[[[2,2-ビス[[[(1-オキシ-2-プロペニル)オキシ]メチル]ブトキシ]メチル]-2-エチル-1,3-プロパンジイル:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 401

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 5,000 mg/kg  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**プロピレングリコール:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 22,000 mg/kg

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 44.9 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 2,000 mg/kg  
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

**メタクリル酸:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 1,320 mg/kg

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): 3.6 - 4.7 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): 500 - 1,000 mg/kg

**クメンヒドロペルオキシド:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 382 mg/kg

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): 1.370 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 蒸気  
方法: 専門家の判断

急性毒性（経皮） : 急性毒性推定値: (ウサギ): 1,100 mg/kg  
方法: 専門家の判断

**マレイン酸:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 300 - 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 401  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): 1,560 mg/kg

**2'-フェニルアセトヒドラジド:**

急性毒性（経口） : LD50 (マウス): 270 mg/kg

**クメン:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 2,700 mg/kg

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): > 5,000 mg/kg

**1,4-ナフトキノン:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 124 mg/kg

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): 0.046 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: OECD 試験ガイドライン 403

**皮膚腐食性/刺激性**

|| 皮膚刺激。

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

**成分:****テトラメチレン ジメタクリレート:**

結果 : 皮膚刺激性

**2, 4, 6-トリアリルオキシ-1, 3, 5-トリアジン:**

種 : ウサギ  
結果 : 皮膚刺激なし

**ビス(プロペン酸)2-[[2, 2-ビス[[[(1-オキソ-2-プロペニル)オキシ]メチル]プトキシ]メチル]-2-エチル-1, 3-プロパンジール:**

種 : ウサギ  
方法 : 指令 67/548/EEC, Annex V, B. 4.  
結果 : 皮膚刺激なし

**プロピレングリコール:**

種 : ウサギ  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 皮膚刺激なし

**メタクリル酸:**

種 : ウサギ  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 3分以下の暴露で腐食性

**クメンヒドロペルオキシド:**

種 : ウサギ  
結果 : 3分~1時間接触すると腐食性がある

**マレイン酸:**

種 : イン・ビトロ膜によるバリア  
方法 : OECD 試験ガイドライン 435  
結果 : 3分~1時間接触すると腐食性がある

**2'-フェニルアセトヒドラジド:**

結果 : 皮膚刺激性  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**クメン:**

種 : ウサギ

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

結果 : 皮膚刺激なし

**1, 4-ナフトキノン:**

種 : ウサギ  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 1~4 時間接触すると腐食性がある

**眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性**

|| 強い眼刺激。

**成分:****テトラメチレン ジメタクリレート:**

結果 : 眼への刺激、21 日以内に回復

**2, 4, 6-トリアリルオキシ-1, 3, 5-トリアジン:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし

**ビス(プロペン酸)2-[[[2, 2-ビス[[[(1-オキソ-2-プロペニル)オキシ]メチル]プトキシ]メチル]-2-エチル-1, 3-プロパンジイル:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激、21 日以内に回復  
方法 : 指令 67/548/EEC, Annex V, B. 5.

**プロピレングリコール:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

**メタクリル酸:**

|| 種 : ウサギ  
|| 結果 : 眼に対する不可逆的影響  
|| 方法 : ドレイズ試験

**クメンヒドロペルオキシド:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼に対する不可逆的影響

**マレイン酸:**

結果 : 眼に対する不可逆的影響  
備考 : 皮膚腐食性に基づく。

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

**2'-フェニルアセトヒドラジド:**

結果 : 眼への刺激、21日以内に回復  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**クメン:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし

**1,4-ナフトキノ:**

結果 : 眼に対する不可逆的影響  
備考 : 皮膚腐食性に基づく。

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

|| アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

**呼吸器感作性**

|| 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****テトラメチレン ジメタクリレート:**

試験タイプ : 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : マウス  
方法 : OECD 試験ガイドライン 429  
結果 : 陽性

アセスメント : 人間の皮膚に低率から中程度の過敏性が発現する可能性または証拠がある。

**2,4,6-トリアリルオキシ-1,3,5-トリアジン:**

試験タイプ : マキシマイゼーション試験  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
方法 : OECD 試験ガイドライン 406  
結果 : 陰性

**ビス(プロペン酸)2-[[[2,2-ビス[[[(1-オキシ-2-プロペニル)オキシ]メチル]ブトキシ]メチル]-2-エチル-1,3-プロパンジイル]:**

試験タイプ : 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)  
暴露の主経路 : 皮膚接触

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

種 : マウス  
方法 : OECD 試験ガイドライン 429  
結果 : 陰性

**プロピレングリコール:**

試験タイプ : マキシマイゼーション試験  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
結果 : 陰性

**メタクリル酸:**

試験タイプ : ビューラー法  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
結果 : 陰性

**マレイン酸:**

試験タイプ : マキシマイゼーション試験  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
方法 : OECD 試験ガイドライン 406  
結果 : 陽性

アセスメント : ヒトへの皮膚感作性の兆候または証拠があり。

**2'-フェニルアセトヒドラジド:**

アセスメント : ヒトへの皮膚感作性の兆候または証拠があり。  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**クメン:**

試験タイプ : マキシマイゼーション試験  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
結果 : 陰性

**1,4-ナフトキノン:**

暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
結果 : 陽性

アセスメント : ヒトへの皮膚感作性の兆候または証拠があり。

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

## 生殖細胞変異原性

|| 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

## 成分:

## テトラメチレン ジメタクリレート:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 473  
結果: 陽性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 476  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: マウス  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 474  
結果: 陰性

## 2, 4, 6-トリアリルオキシ-1, 3, 5-トリアジン:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 476  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: マウス  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 474  
結果: 陰性

## ビス(プロペン酸)2-[[[2, 2-ビス[[[(1-オキソ-2-プロペニル)オキシ]メチル]プトキシ]メチル]-2-エチル-1, 3-プロパンジイル]:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: マウス  
投与経路: 飲み込んだ場合

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

方法: OECD 試験ガイドライン 474  
結果: 陰性

**プロピレングリコール:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 473  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: マウス  
投与経路: 腹腔内注射  
結果: 陰性

**メタクリル酸:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 変異原性 (in vivo 哺乳類骨髓細胞遺伝学的試験、染色体分析)  
種: ラット  
投与経路: 吸入  
結果: 陰性

**クメンヒドロペルオキシド:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陽性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: マウス  
投与経路: 皮膚接触  
結果: 陰性

**マレイン酸:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 476  
結果: 陰性

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

**クメン:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 473  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vivo 小核試験  
種: マウス  
投与経路: 腹腔内注射  
方法: OECD 試験ガイドライン 474  
結果: 陰性

**1, 4-ナフトキノン:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 473  
結果: 陽性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 変異原性 (in vivo 哺乳類骨髄細胞遺伝学的試験、染色体分析)  
種: ハムスター  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 475  
結果: 陰性

**発がん性**

|| 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****プロピレングリコール:**

種 : ラット  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 2年  
結果 : 陰性

**メタクリル酸:**

種 : ラット  
投与経路 : 吸入  
曝露時間 : 2年  
結果 : 陰性

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

**マレイン酸:**

種 : ラット  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 2年  
結果 : 陰性  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**2'-フェニルアセトヒドラジド:**

種 : マウス  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 42日数  
結果 : 陽性  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

発がん性 - アセスメント : 動物実験において発がん性の限定的な証拠がある

**クメン:**

種 : ラット  
投与経路 : 吸入(蒸気)  
曝露時間 : 105週  
方法 : OECD 試験ガイドライン 451  
結果 : 陽性

種 : マウス  
投与経路 : 吸入(蒸気)  
曝露時間 : 105週  
方法 : OECD 試験ガイドライン 451  
結果 : 陽性

発がん性 - アセスメント : 動物実験において発がん性について十分な証拠

**生殖毒性**

|| 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****テトラメチレン ジメタクリレート:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

## み合わせ試験

種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

## 2, 4, 6-トリアリルオキシ-1, 3, 5-トリアジン:

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 414  
結果: 陰性

## プロピレングリコール:

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世代生殖毒性試験  
種: マウス  
投与経路: 飲み込んだ場合  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: マウス  
投与経路: 飲み込んだ場合  
結果: 陰性

## メタクリル酸:

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世代生殖毒性試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 416  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ウサギ  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 414  
結果: 陰性

## マレイン酸:

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世代生殖毒性試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**クメン:**

妊娠に対する影響 : 種: ラット, オス  
投与経路: 吸入(蒸気)  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 吸入(蒸気)  
方法: OECD 試験ガイドライン 414  
結果: 陰性

**1,4-ナフトキノ:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組  
み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組  
み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)**

|| 呼吸器への刺激のおそれ。

**成分:****テトラメチレン ジメタクリレート:**

アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

**メタクリル酸:**

||アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

**クメンヒドロペルオキシド:**

アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

**マレイン酸:**

アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。  
備考 : 国または地域の規制に基づいています。

**クメン:**

アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

**1,4-ナフトキノン:**

アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

**特定標的臓器毒性（反復ばく露）**

|| 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****クメンヒドロペルオキシド:**

暴露の主経路 : 吸入(蒸気)  
標的臓器 : 肺  
アセスメント : 濃度範囲>0.2~1 mg/l/6h/d では動物における重大な健康への悪影響が発生した。

**反復投与毒性****成分:****テトラメチレンジメタクリレート:**

種 : ラット  
NOAEL : 300 mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 33 Days  
方法 : OECD 試験ガイドライン 422

**2,4,6-トリアリルオキシ-1,3,5-トリアジン:**

種 : ラット  
NOAEL : 30 mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 90 Days  
方法 : OECD 試験ガイドライン 408

**プロピレングリコール:**

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

種 : ラット, オス  
NOAEL :  $\geq 1,700$  mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 2 年

**メタクリル酸:**

種 : マウス  
NOAEL : 600 mg/kg  
投与経路 : 皮膚接触  
曝露時間 : 3 週

**クメンヒドロペルオキシド:**

種 : ラット  
NOAEL : 0.031 mg/l  
投与経路 : 吸入 (粉じん/ミスト/煙)  
曝露時間 : 90 Days

**クメン:**

種 : ラット  
NOAEL : 125 ppm  
LOAEL : 250 ppm  
投与経路 : 吸入 (蒸気)  
曝露時間 : 90 Days

**誤えん有害性**

|| 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****クメン:**

この物質または混合物は人が吸引すると毒性の危険があることが知られている。または、人による吸引毒性の危険を生じるものであると見なさなければならない。

---

**12. 環境影響情報****生態毒性****成分:****テトラメチレン ジメタクリレート:**

魚毒性 : EC50 (Leuciscus idus (コイの一種)): 32.5 mg/l  
曝露時間: 48 h  
方法: DIN (ドイツ工業規格) 38412  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

藻類／水生生物に対する毒性 : EC10 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 4.35 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

ErC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 9.79 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC10 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 7.51 mg/l  
に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 21 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 211

微生物に対する毒性 : 最大無影響濃度 (活性汚泥): 20 mg/l  
曝露時間: 28 d

**2, 4, 6-トリアリルオキシ-1, 3, 5-トリアジン:**

魚毒性 : LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): 7.05 mg/l  
曝露時間: 96 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 40 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類／水生生物に対する毒性 : EC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 10.52 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

最大無影響濃度 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 2.5 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

微生物に対する毒性 : EC50: > 1,000 mg/l  
曝露時間: 3 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209

**ビス(プロペン酸)2-[[[2, 2-ビス[[[(1-オキソ-2-プロペニル)オキシ]メチル]プトキシ]メチル]-2-エチル-1, 3-プロパンジイル:**

魚毒性 : LC50 (Cyprinus carpio (コイ)): 1.2 mg/l  
曝露時間: 96 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 10 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

藻類／水生生物に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): > 12 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

EC10 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 0.51 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

微生物に対する毒性 : EC50: > 1,000 mg/l  
曝露時間: 3 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209

**プロピレングリコール:**

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 40,613 mg/l  
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Ceriodaphnia dubia (ミジンコ)): 18,340 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h

藻類／水生生物に対する毒性 : ErC50 (Skeletonema costatum (海洋珪藻)): 19,300 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Ceriodaphnia dubia (ミジンコ)): 13,020  
に対する毒性 (慢性毒性) mg/l  
曝露時間: 7 d

微生物に対する毒性 : 最大無影響濃度 (Pseudomonas putida (シュードモナス - プチ  
ダ)): > 20,000 mg/l  
曝露時間: 18 h

**メタクリル酸:**

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 85 mg/l  
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 130 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h

藻類／水生生物に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 45 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

最大無影響濃度 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 8.2 mg/l  
曝露時間: 72 h

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

方法: OECD 試験ガイドライン 201

魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): 10 mg/l  
曝露時間: 35 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 210

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 53 mg/l  
に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 21 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 211

微生物に対する毒性 : EC50 (Pseudomonas putida (シュードモナス - プチダ)): 270 mg/l  
曝露時間: 17 h  
方法: DIN 38 412 Part 8

**クメンヒドロペルオキシド:**

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 3.9 mg/l  
曝露時間: 96 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 18.84 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 3.1 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

最大無影響濃度 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 1 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

微生物に対する毒性 : EC10: 70 mg/l  
曝露時間: 30 min

**マレイン酸:**

魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): > 10 - 100 mg/l  
曝露時間: 96 h  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 42.81 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h  
被験物質: 中和製品  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 74.35

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

mg/l

曝露時間: 72 h

被験物質: 中和製品

方法: OECD 試験ガイドライン 201

EC10 (*Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻)): 11.8 mg/l

曝露時間: 72 h

被験物質: 中和製品

方法: OECD 試験ガイドライン 201

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): > 1 mg/l  
に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 21 d  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

微生物に対する毒性 : EC10 (*Pseudomonas putida* (シュードモナス - プチダ)): 44.6 mg/l  
曝露時間: 18 h  
被験物質: 中和製品  
方法: DIN 38 412 Part 8

## 2'-フェニルアセトヒドラジド:

## 環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期 (急性) : 毒性影響は排除できない

水生環境有害性 長期 (慢性) : 毒性影響は排除できない

## クメン:

魚毒性 : LC50 (*Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)): 4.8 mg/l  
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 2.14 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (*Desmodesmus subspicatus* (緑藻)): 2.01 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

EC10 (*Desmodesmus subspicatus* (緑藻)): 1.35 mg/l

曝露時間: 72 h

方法: OECD 試験ガイドライン 201

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 0.35 mg/l

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

に対する毒性(慢性毒性) 曝露時間: 21 d

**1, 4-ナフトキノン:**

魚毒性 : LC50 (Oryzias latipes (和メダカ)): 0.045 mg/l  
曝露時間: 96 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.026 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 0.42 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

最大無影響濃度 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)):  
0.07 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

M-ファクター(水生環境有害 : 10  
性 短期(急性))

M-ファクター(水生環境有害 : 10  
性 長期(慢性))

微生物に対する毒性 : EC10: 1.28 mg/l  
曝露時間: 3 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209

**残留性・分解性****成分:****テトラメチレン ジメタクリレート:**

生分解性 : 結果: 易分解性。  
生分解: 84 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 310

**2, 4, 6-トリアリルオキシ-1, 3, 5-トリアジン:**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。  
生分解: 9 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD テスト ガイドライン 301B

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

**ビス(プロペン酸)2-[[[2,2-ビス[[[(1-オキソ-2-プロペニル)オキシ]メチル]プトキシ]メチル]-2-エチル-1,3-プロパンジイル]:**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。  
生分解: 14 %  
曝露時間: 29 d  
方法: OECD テスト ガイドライン 301B

**プロピレングリコール:**

生分解性 : 結果: 易分解性。  
生分解: 98.3 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 301F

**メタクリル酸:**

生分解性 : 結果: 易分解性。  
生分解: 86 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 301D

**クメンヒドロペルオキシド:**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。  
生分解: 3 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 301B

**マレイン酸:**

生分解性 : 結果: 易分解性。  
生分解: 97 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 301B

**クメン:**

生分解性 : 結果: 易分解性。  
生分解: 70 %  
曝露時間: 20 d

**1,4-ナフトキノン:**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。  
生分解: 0 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 301F

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

**生体蓄積性****成分:****テトラメチレン ジメタクリレート:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 3.1  
(log 値) 方法: OECD 試験ガイドライン 117

**2, 4, 6-トリアリルオキシ-1, 3, 5-トリアジン:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 2.8  
(log 値)

**ビス(プロペン酸)2-[[2, 2-ビス[[[(1-オキソ-2-プロペニル)オキシ]メチル]プトキシ]メチル]-2-エチル-1, 3-プロパンジール:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 4.14  
(log 値)

**プロピレングリコール:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -1.07  
(log 値) 方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, A. 8

**メタクリル酸:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 0.93  
(log 値)

**クメンヒドロペルオキシド:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 1.6  
(log 値) 方法: OECD 試験ガイドライン 117

**マレイン酸:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -1.3  
(log 値)

**2'-フェニルアセトヒドラジド:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: < 4  
(log 値) 備考: 専門家の判断

**クメン:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 3.55  
(log 値)

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

**1, 4-ナフトキノン:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 1.77  
(log 値) 方法: OECD 試験ガイドライン 107

**土壌中の移動性**

データなし

**オゾン層への有害性**

非該当

**他の有害影響**

データなし

---

**13. 廃棄上の注意****廃棄方法**

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。  
廃棄物を下水へ排出してはならない。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた  
廃棄物処理業者に委託する。  
特に指定が無い場合、未使用品として廃棄する。

---

**14. 輸送上の注意****国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

国連番号 : 非該当  
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当  
国連分類 (Class) : 非該当  
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当  
容器等級 (Packing group) : 非該当  
ラベル (Labels) : 非該当

**航空輸送 (IATA-DGR)**

UN/ID 番号 (UN/ID number) : UN 3334  
国連輸送名 (Proper shipping name) : Aviation regulated liquid, n. o. s.  
(Tetramethylene dimethacrylate)  
国連分類 (Class) : 9  
容器等級 (Packing group) : III  
ラベル (Labels) : Miscellaneous  
梱包指示 (貨物機) (Packing instruction (cargo air- : 964

---

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

craft))

梱包指示 (旅客機) (Pack- : 964  
ing instruction (passenger  
aircraft))

**海上輸送 (IMDG-Code)**

国連番号 : 非該当  
国連輸送名 : 非該当  
国連分類 : 非該当  
副次危険性 : 非該当  
容器等級 : 非該当  
ラベル : 非該当  
EmS コード : 非該当  
海洋汚染物質 (該当・非該当) : 非該当

**MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)**

供給された状態の製品には非該当。

**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

**特別の安全対策**

ここに提供されている輸送分類は、情報の目的だけのためで、本安全データシートの中で解説されるように開梱された材料の特性のみに基づいています。輸送分類は、交通手段、パッケージサイズと地域や地方の規則の変更により、変更される可能性があります。

緊急時応急措置指針番号 : 171

**15. 適用法令****関連法規****消防法**

第四類, 第三石油類, 非水溶性液体, (2000 リットル), 危険等級 III

**化審法****優先評価化学物質**

化学名	番号
プロパン-1, 2-ジオール	106
メタクリル酸	35
クメン	126

**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

## 製造の許可を受けるべき有害物

非該当

## 健康障害防止指針公表物質

非該当

## 変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

## 変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

## 名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（施行令別表第 9）

化学名	含有量 (%)	備考
トリアリルシアヌレート	>=5 - <10	2026 年 4 月 1 日以降
プロパン-1, 2-ジオール	>=1 - <2	2025 年 4 月 1 日以降

## 名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（施行令第 18 条）

化学名	備考
トリアリルシアヌレート	2026 年 4 月 1 日以降
プロパン-1, 2-ジオール	2025 年 4 月 1 日以降

## がん原性物質（労働安全衛生規則第 577 条の 2）

非該当

## 特定化学物質障害予防規則

非該当

## 鉛中毒予防規則

非該当

## 四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

## 有機溶剤中毒予防規則

非該当

## 労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

## 毒物及び劇物取締法

非該当

## 化学物質排出把握管理促進法

非該当

## 高圧ガス保安法

非該当

## Screw Lock Loctite 243

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2023/12/12  
3.0 2023/12/12 10859080-00003 初回作成日: 2022/09/30

---

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**航空法**

施行規則第 194 条危険物告示別表第 1: その他の有害物

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Z 類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**麻薬及び向精神薬取締法**

麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

特定麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報:**

ENCS : インベントリーに記載されている、または準拠している

ISHL : インベントリーに記載されている、または準拠している

---

**16. その他の情報****詳細情報**引用文献 : 自社技術データ、原材料 SDS に基づくデータ、OECD eChem  
ポータルおよび欧州化学物質局 <http://echa.europa.eu/> の検索結果

以前バージョンから変更された項目は本文書では 2 本線で強調表示されています。

日付フォーマット : 年/月/日

**その他の略語の全文**

ACGIH : 米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)

日本産業衛生学会 (許容濃度) : 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 -I. 化学物質の許容濃度)

## Screw Lock Loctite 243

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2023/12/12
3.0	2023/12/12	10859080-00003	初回作成日: 2022/09/30

ACGIH/TWA : 8時間、時間加重平均  
日本産業衛生学会（許容濃度）/OEL-M : 許容濃度

AIIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - テリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TEGI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

この安全データシート(以下「SDS」という)で提供する情報(以下「本情報」という)は、本書作成時点において、弊社の最善の知識、情報、及び信念のもとで正確であると判断したものです。本情報は、製品の安全な取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄及び漏洩に関するガイダンスとしてのみ作成されており、いかなる保証又は品質規格をなすものではありません。本情報は、SDSの頭書に示されている特定された製品に関するものであり、当該本製品が他の製品と組み合わせ、又はプロセス中で使用される場合、本文中に言及がない限り、有効にはならない可能性があります。本製品の使用者各位においては、本情報及び推奨事項を適用する場合に、使用者各位の最終製品における本製品の適切な評価を含めて、使用者各位の意図する方法での特定の状況における本製品の取扱い、使用、処理、及び保管について、確認願います。

JP / JA